

アマノ科学教室の教育方針

1 事前に課題を提出

受講日の2週間以上前にホームページ上に課題を掲載します。

課題はそんなにむずかしいものではありませんが、受講日3日前までに「課題提出フォーム」に記入して提出してください。

課題である調べ学習や実験は、必ず自分の力で行ってください。ただし、小学生にあっては、一人では無理なものは保護者に手助けしてもらって構いません。調べ学習の方法はインターネットや図書館で調べたりするなど自由ですが、すぐに人に聞くということはやめてください。わからない時は人に聞くという行為も時には必要ですが、自分自身で調べることでより理解が深まると考えているからです。

2 科学的視点を重視

教室では、答えを聞いて覚えることを中心とすることは考えていません。特に、実験では「ある条件下」だったので「こうなった」ということも多く、一般的な法則や通説と異なる場合もあります。その時は、「間違っていた」ではなく、「〇〇だったから△△になったのではないか」と考える姿勢が科学的であり、身に付けてほしい力だと考えています。

3 終了後に疑問・感想を提出

毎時間の教室が終了したら、本日の実験等で疑問をもったこと、気が付いたこと、感じたことなどを「疑問・感想フォーム」に記入してメールで1週間以内に提出してください。

後日、私たちが見て気付いた点などを記入して返送します。

(保護者の方は同じ「疑問・感想フォーム」に教室の感想や改善点などがあれば記入してメール送信してください。私たちの励みになるとともに、今後の教室運営の在り方の参考とさせていただきます。)

【趣旨】

科学的思考力とは、先入観や一般論を混在させずに、事実のみを根拠として仮説をたて、検証していくことで「新たな発見」や私たちの「明るい未来を創り出す」ことのできる力です。これは一人の人間として自らの道を切り開いていく上でも大切な力であると考えています。

そしてこの力は、正答を求めることに力点をおくのではなく、自ら学び・考える姿勢、自ら挑戦する姿勢、そして自らすぐに行動する姿勢をもつことで身につくものと考えています。だから、教室では、できるだけ「考える」ことに重点をおいた指導を行うとともに、仲間との意見交換等で「気づき」や「発見」など多角的な視点で物事を捉えることができるようにしたいと考えています。また、自ら考え行動できる力は教室だけでできるものではありません。そのため、学校教育に支障のない範囲で、事前事後の提出をお願いすることとしました。ぜひ、家庭においては事前事後の課題だけでなく、テレビ、新聞、インターネットなどでわからないことがあったら、「あとで」ではなく、すぐに調べる習慣・行動を身に付けてほしいと思っています。